

奨励賞
高校生 A部門

十二月日余紫光祿大夫
捨授刑部尚書と
水城高1年 大吉 彩音

重藤鎮子冬暎人香染香籠
其穂遠頼風味極不淺
浜松聖星高1年 松村 咲

雪月花
大阪府立八尾高2年 北野 奈緒

奨励賞
高校生 B部門

洞陽賢
招軍家
兵庫県立須磨東高1年 市原 好望

東越
青丘
中央大学高1年 稲垣 颯吾

枯樹賦
殷仲文
水城高1年 大吉 彩音

流水觴
曲水
青森県立青森南高1年 高谷 知花

君諱全字景完敦煌效穀人其
先蓋周之胃武王秉乾之機
段商既定爾勳福祿收同
大毅 駿

將軍廣川王賀蘭汗
造弥勒像願令永
福井県立武生高2年 田邊 涼

又予心之難離離而折り
或は心之難離離而折り
岩手県立久慈高3年 上山 美河

長野県長野市吉田高3年 大日方 伶名

弁星轉
疑星
和歌山県立向陽高2年 上村 佳那

言馬
自肇
長野県長野市吉田高2年 小林 彩奈

風流
雲書
静岡英和女学院高2年 爲實 薫

者懂
者懂
静岡県立静岡農業高2年 永野 ひさみ

風清新
葉影
熊本県立八代高3年 池尻 祐梨華

戌
亥
巳
午
未
申
酉
辰
光太郎

存以甘棠去而益詠樂殊貴賤
禮別尊卑上和和睦夫唱婦隨
外受傳訓入奉母儀
山形県立涌田西高3年 佐藤 真樹

岩手県立盛岡第二高3年 中館 真明

周宣王
興有張仲中
孝交為
学習院女高等科3年 服部 奈々子

先帝神
略奇計
新潟県立新津高3年 藤井 碧

王賀蘭汗
蘭汗
新潟県立新潟南高3年 志田 日葉里

新揚柳
春多柳
兵庫県立須磨東高3年 薬師 梓伎

不顯
德
静岡県立横須賀高3年 渡邊 理華子

風清新
葉影
兵庫県立須磨東高3年 井口 英

翠祥堂
株式会社
本店
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西一八一四
電話 〇三(三四六)一〇六(代表)
FAX 〇三(三四六)六四三三
営業時間午前九時〜午後六時(定休日 日曜日)

書道展用 貸枠
美術表装 搬入 搬出 お引き受けいたします
漢字、かな紙、加工紙製作所
筆墨副紙書道用具専門店 本・法帖舖
美術表装センター

第35回記念産経国際書展と同時開催
日本を代表する公募展、第35回記念産経国際書展(産経国際書会、産経新聞社主催)が、産経ジュニアコンクールと同日で、同じ東京都美術館のロビー階、1階を使って開催されます。同展は、Clean=清潔、Clear=明朗、Creative=創造、Character=品格の4Cを基本理念に掲げ、書芸術の国際交流を通じて世界各国との友好親善を深め、世界平和に寄与するとともに、書技、創作活動の一層の向上、発展に期することを旨としており、今年も、高円宮賞、内閣総理大臣賞をはじめとする特別賞から、特選、秀作、入選に至るまで個性的で素晴らしい作品が並びました。

その中で、U23部門は、高校生から23歳以下までの若手書家を対象とした部門です。産経国際書展の募集要項に記載されていますが、ジュニアコンクール高校生A部門(半切)出品者については、U23部門の出品料(5000円)1点無料という規定があり、この特典を使って、今年も多くの高校生がU23部門にチャレンジし、8尺×2尺(182×61センチ)や、全紙(135×70センチ)といった大きなサイズの作品で特選、秀作、入選を果たされています。日本を代表する公募展も、ごく身近なところにあるのです。この優遇措置は来年以降も続きますので、ジュニア書道コンクールとともに、産経国際書展U23部門にもぜひチャレンジしてください。

国際書展では、第35回の記念展ということで、世界各国の駐日大使による作品も展示されています。『書』で結ぶ世界と日本:『友』と『愛』というタイトルで、米国、英国、ドイツ、フランス、ロシアなど16カ国の駐日大使、大使に準じる方々に依頼し、日本の墨と筆を使って、自国語で『友』または『愛』にあたる言葉を書いていただいた作品です。タリ語(アフガニスタンの公用語)、ギリシャ語、アラビア語など、普段なかなかお目にかからない言葉もあり、世界の文化を感じさせるコーナーになっています。さらに、片岡篤太郎さん、松村雄基(新燈)さん、藤田美保子さん、岡部まりさん、という書に造詣の深い著名人の方も特別出品されています。

一家で書道を楽しむハガティ米国大使

第35回記念国際書展は、学生は無料で入場できるほか、この新聞を受付に提示された方も無料で入場することができます。ぜひ、日本を代表する書展の記念の展覧会を合わせてお楽しみください。

産経国際書会

【第35回記念産経国際書展イベント日程】			
27日(金)	10時30分	テーブルカット	高円宮賞受賞者ほか
	14時	ギャラリートーク	
29日(日)	12時	講演と座談会	書道界の過去・現在・未来
	14時	揮毫会	高円宮賞受賞者ほか

9時30分〜17時30分(最終日14時30分)、入場は開場30分前まで※30日(月)は展示替えのため一部休室

2018日本台湾交流書道展にジュニアを派遣
産経新聞社では、今年10月27日(土)から11月4日(日)まで、台湾・台北市の国立國父紀念堂=写真=で開催される「2018日本台湾交流書道展」(産経新聞社、産経国際書会ほか主催)に、2018産経ジュニア書道コンクールで文部科学大臣賞、ジュニア大賞(以上中学生以下の部)、高校生の部の産経新聞社賞受賞者の合計7人を、招待派遣します。ジュニア代表の7人は、台湾を代表する書家で、共催団体の中華民国書学会会長である張炳煌・淡江大学教授を同大学の台北キャンパスに表敬訪問し、特別講義を受けるほか、張先生の指導の下、台湾のトップジュニアとの交流揮毫会を行います。「2018日本台湾交流書道展」は産経国際書会が35周年記念行事として行う海外展で、日本を代表する書家220人と台湾の一流書家30人の作品を展示、100人を超す日本の書家が台湾を訪れ、本格的な書道交流を行います。